

このようなメデイアの登場は当分ないと思いますが、次回はもつと考えて皆さんにご迷惑をおかけしないようにしますね。

自費診療のこと

僕たち夫婦が入れ歯を勉強してきた影響でしょうか、「ふれあい歯科」とう」には入れ歯の悩みで来院される方も多くおられます。まだまだ発展上の技術ですが、少しでもお役に立てればいいなと思っています。さて、入れ歯を使用されている方のイメージとして「高い入れ歯は良い入れ歯」と思っておられる方が多いのでびっくりします。まったく間違っているとは言いませんが、少し考えてみてくださいね。

入れ歯にも、保険と保険外（いわゆる

る自費）のものがあります。大きな違いは使用できる材質の違いです。例えば、保険ではプラスチックしか使用できないけれど保険外では金属が使用できるなどということはありません。装着感や強度、審美性などで保険外が有利なこともあります。

しかし、痛みがあるだとか外れてしまうなどという入れ歯の基本的要件に関わるものは保険も保険外も関係ありません。入れ歯の基本的要件



を満たせるかどうかはまさに歯医者の腕にかかっています（自分の首を絞める発言！）。つまり、保険で満足する入れ歯を作れない歯医者は保険

外であっても作れないということですよ。

そこで、僕の考え方を言うと、最初は保険の範囲で「歯医者

の腕を見極める」くらいのつもりで入れ歯を製作し、それ以上に何か望むもの（例えばもつと薄い方が良いとか金属のバネが見えないほうが良いとか）があれば保険外のものを作れば良いと思うのです。もちろん僕たちは、保険の入れ歯で満足してもらってもすごくうれしいですよ。

入れ歯は物ではなく、体の一部分なんですから皆さんも十分に考えて判断してください。

